

感染対策だより

院内感染対策委員会発行:第73号 令和6年5月

麻疹(はしか)が日本で流行!?

2015年に日本はWHO(世界保健機構)より麻疹排除状態と認定されていますが、2月頃より海外からの帰国者や旅行者から麻疹の報告が相次いでいます。空気感染をするので同じ電車やバスに乗ったり、すれ違ったりするだけでも感染する場合もあるようです。ワクチンを2回接種していればよいのですが年代によっては1回以下の接種(2000年4/1より前)の時代もあります。現在、ワクチンを希望する人が多くワクチンが不足していますが、まずは定期接種の年代の子供たちが優先となります。

麻疹(はしか)とは

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。麻しんウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播し、その感染力は非常に強いです。免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ 100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

症状

感染し約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が出現します。 2~3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。 ※写真参照 肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症します。 死亡する割合も、先進国であっても1,000人に1人と言われています。 その他の合併症として、10万人に1人程度、麻しんウイルスに感染し、数年後に亜急性硬化性全脳炎(SSPE)と呼ばれる中枢神経疾患を発症することもあります。



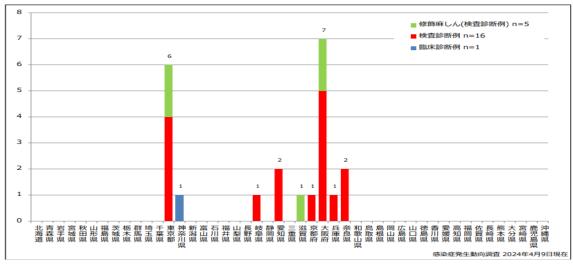
口腔内に白いぶつぶつが出現



全身に発疹が出現

在カナダ日本大使館ホームページより

都道府県別・病型別 麻しん累積報告数・累積報告数





国立感染症研究所 感染症発生動向調査より

修飾麻疹ってな~に?

幼少時に 1 回のみワクチンを接種しているなど、麻しんに対する免疫は持っているけれど不十分な人が麻しんウイルスに感染した場合、軽症で典型的ではない麻しんを発症することがあります。このような麻しんを「修飾麻しん」と呼びます。

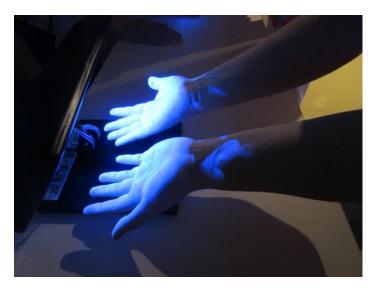
例えば、潜伏期間が長くなる、高熱が出ない、発熱期間が短い、発しんが手足だけで全身には出ないなどです。感染力は典型的な麻しんに比べて弱いといわれていますが、周囲の人への感染源になるので注意が必要です。

このようなことがあるため、医療関係者のためのワクチンガイドラインでは EIA 法 (IgG) で 16.0 以上と陽性(4.0 以上) でも高い値が示されています。

新入職員の方で、ワクチン接種が必要な方は、近隣のクリニックに お申込みいただき、順番が来たら速やかに接種をお願いします。

新人研修を行いました!

手の洗い方や消毒の方法を学び、手洗いチェッカーで塗り残し、洗い残しのチェックをしました。手首まで消毒することがまだ癖づいていませんが、これから慣れていきましょう!





手袋とエプロンの着脱についても学びました。汚染面が内側になるように脱いでいきます。





滅菌物の管理や展開の仕方も学びました。最後には N95 マスクの定量的フィットテストを体験しました。上手に装着できるまで何度でも練習しましょうね!



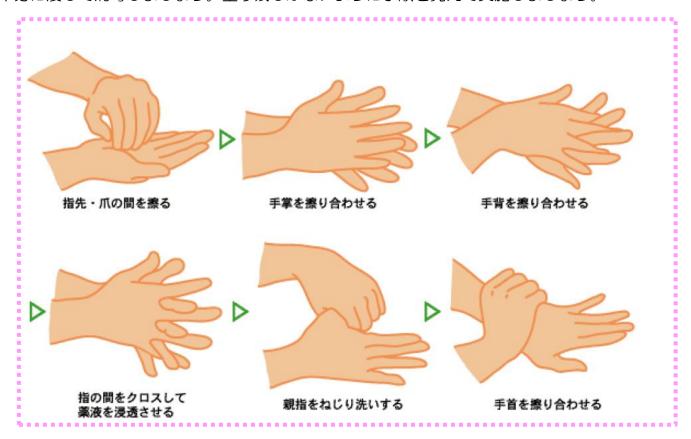


医療廃棄物の分別も覚えるまでは確認しながら間違いのないように破棄しましょう。

手の洗い方です。最初に水で洗ってよく濡らしてください。乾いた手に石鹸をつけると手荒れの原因になります。同様にすすぎ残しがないように丁寧に洗浄しましょう。



手の消毒方法はこちらです。最初(アルコールが揮発する前)に指先や爪などの細かいところを 十分に浸して消毒しましょう。塗り残しがないように手順を覚えて実施しましょう。



手指衛生は感染対策の基本なので、手技と実施のタイミングをマスターしましょう。